



第2回 新進指揮者 コンサート



指揮／阿部 未来

指揮／松川 創

2020 11/11 WED

18:00〈開場〉 18:45〈開演〉
三井住友海上 しらかわホール

全自由席

プログラム

ベートーヴェン 交響曲第3番
変ホ長調「英雄」Op.55(阿部 未来)
ドヴォルザーク 交響曲第9番
ホ短調「新世界より」Op.95(松川 創)

お問い合わせ／チケット取扱い

山田音楽財団事務局 ☎ 052-533-6708
セントラル愛知交響楽団 ☎ 052-581-3851

管弦楽／セントラル愛知交響楽団

主催：



公益財団法人
山田貞夫音楽財団



公益財団法人
山田貞夫音楽財団

第2回 新進指揮者コンサート



阿部 未来 *Mirai Abe* ~指揮~

1985年秋田県生まれ。

2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻(ピアノ)卒業。

2009年東京音楽大学大学院科目等履修生作曲・指揮専攻(指揮)修了。これまでにピアノを、前田英樹、杉山とみえ、ロナルド・カヴァイエの各氏に師事。また声楽を築地利三郎、小島聖史の各氏に、指揮を広上淳一、船橋洋介、三河正典、时任康文の各氏に師事する。2010年、アフィニス夏の音楽祭2010“山形”に指揮研究員として参加、飯森範親氏の薰陶を受ける。

その後2011年、ロータリー財団国際親善奨学生としてドイツ国立ドレスデン“カール・マリア・フォン・ウェーバー”音楽大学指揮科に留学。指揮をE.Klemm、S. Leissnerの各氏に師事。また、オペラコレベティションおよびオペラ指揮法を、F. Brochhagen、V. Borritsの各氏に師事。また、C. Kluttigの薰陶を受ける。

Landesbühnen Sachsenにて、コレベティウム及び指揮者として研修。また、Sorbisches National-Ensemble Bautzen、子供の為のオペラプロジェクト、E. フンパーティング「ヘンゼルとグレーテル」にて、コレベティウムとしてゲスト契約。その後プレミエ公演及び追加公演を指揮。

帰国後、2015年4月から2019年3月まで公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者をつとめ、同団の自主公演を含む多数の公演を指揮。また、山形交響楽団、東京都交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、静岡交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、オオサカ・シオン・ウインドオーケストラ等を指揮。

2020年度山田貞夫音楽財団第2回指揮者オーディションにて、山田貞夫音楽賞並びに特選受賞。

松川創 *So Matsukawa* ~指揮~

1992年東京生まれ。

3歳から「桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室」にてピアノとソルフェージュを学ぶ。筑波大学、同大学院を経て、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻を首席で卒業。卒業時に京都市長賞並びに京都音楽協会賞を受賞。

これまでに指揮を増井信貴、下野竜也、小森康弘、鈴木竜哉の各氏に師事。また秋山和慶、尾高忠明、鄭致溶、佐渡裕、沼尻竜典の各氏から特別指導を受ける。ピアノを阿部美香子、青木洋子、早川恵美子にそれぞれ師事。

2017年“MIN-ON Conductor's Seminar in KOREA 2017”を受講。

2019年“マスターズ・プラス・ナゴヤ第4回定期演奏会”にて副指揮を務める。

2017年、2019年、2020年とびわ湖ホールで行われた“沼尻竜典オペラ指揮者セミナー”的受講生に選抜され、大阪交響楽団とびわ湖ホール声楽アンサンブルを指揮。

2020年度公益財団法人山田貞夫音楽財団指揮者オーディションにて山田貞夫音楽財団特選、音楽賞受賞。

セントラル愛知交響楽団

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名の後、2009年4月一般社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。レオシュ・スワロフスキイを名誉音楽監督に、名誉指揮者小松長生、特別客演指揮者松尾葉子、首席客演指揮者齊藤一郎、正指揮者古谷誠一という布陣で新たなスタートを切る。2020年度より公益財団法人山田貞夫音楽財団指揮者オーディション最優秀者をアソシエイトコンダクター(任期1年)として迎えることとなり、高井優希が就任。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演はいずれも好評を博す。海外では2007年中国内蒙自治区、2009年タイ・バンコク(文化庁国際交流支援事業)、2017年韓国・釜山(釜山マル国際音楽祭)で公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稻沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ベンクラブ賞」受賞。